

# ICHIGO

パーセント

# 100%

2 PASS  
EACH OTHER,  
AND...

ANOTHER STORY  
OF  
ICHIGO 100%

METHOD: EVENT



DIRECTED BY  
**D'ERLANGER**

SHOW YAMAZAKI  
SOLO WORKS



ANOTHER STORY  
OF  
ICHIGO100%

ICHIGO ∞ %

VOLUME : 2

SHOW YAMAZAKI SOLO WORKS  
D'ERLANGER

毎度どうも、夜魔咲翔でございます。連日の暑さにみなさまも体調などを崩しておりませんか？さてさて、何やかんやで今年もまた夏コミがやってきたワケですけれども、この前の冬コミが終わったあとにはその安心感からか、「まだ半年以上もあるサー」なんて考えていたのに、あれよあれよという間に月日は流れて、気が付いてみれば、この文を書いているのはすでに夏コミの締切りの数日前…。ということで、ホント歳を追うごとに日にちの経つのを早く感じます…。(一週間なんて、あっという間ですもんね……ハア…)まあ、その間にレヴォやらサンクリやらで何冊か本を作っていれば、なおさら早く感じるんでしょうけど…。……ということで、今回もいつも通りの感じでやっておりますので、時間のよろしい時にでも見てやってください…。

(それにしてもホント最近ゲームやったり、DVDをじっくり見たりする時間が無いッス……)

え〜…っつと…何から話しましょうか…？今回の本は何といってもいつもの倍のページ数、夜魔咲の喋りのページを設けておりますので、この夏の暑さに負けないくらいっとうしく喋りたおしたいと思います(行くぞ〜〜〜ッ……笑)。

……ということで、最初の話題ですけれども、GW頃にジャンプでやっていた全プレってみなさん応募しましたか？一応私も応募しまして、…で、ちょうどこの文を書いている今日届いたんですけど、想像していたよりはいい出来上がりになってましたね…。→パンツもちゃんといちご柄だったし(笑)個人的にはパッケージに描かれたプチキャラが可愛い♡…なんて思ったりして…。

それと、いちご100%といえば先にドラマCDの「2」が出ましたけれど、私はといえば時間が無くて買ったはいけどまだ聴いておりません……(哀)。これもジャケットのイラストがとても良いですね。オマケも◎！！

※秋のレヴォは西野っちで行きたいと思えますけど…時間の方は大丈夫かなあ…。でも、ホントこの子って美少女ですよねエ…。



ここからは私のだーい好きな音楽の話をした  
いと思いますので、興味の無い方は読み飛ば  
しておくんなさいまし…。…で、このと  
ころスタジオばかり、ステージばかり  
で音を出していると思うのですが、自分  
の音やスタイル等は変えようとは考え  
ていないのですが、そろそろ新しい  
ベースでも欲しいかなと…思う今日  
この頃です。確かに今メインで使って  
いるワーロック(イラフのやつ)も相変わらず  
好きなんですけど、さすがに長年使ってい  
るのであちらこちらにガタがきており  
ます……→主にキズですけど  
ね……これで過去に何人  
もブン殴ってるから(笑)。





それはそうと、とうとうアニメタルの100曲制覇のマラソンライブのDVDがでましたねエ……。とにかくファンの1人の私としてはもう大満足です。おかげでこの発売日は、4時間近くこのビデオを見ながらペン入れ作業をしたところ、なんと1コマしか進みませんでした(笑)。とにかく内容は各曲のアレンジの良さもさることながら、何ととってもえいぞうの喋りが笑えます。たくさん見所・聴き所がある中で特筆すべきはやはりワーストメドレーで演っていた「ははうえさま」でしょう…(「休さん」のエンディングの…)。でもこれは実際に見て聴いてもらわないと、あのおかしさは伝わらないデスねエ……。

ホント何べんでも笑えますわ…あれは……。

…で、このアイテムはホントにボリュームがあって、3枚組のDVDの他になんと大阪での同ライブとマラソンVのカラオケなどのCDが4枚もつ

いておりまして、メチャお買い得になつとります……。……ってこんな書き方や宣伝をしているからって私や別にvapの回し者ではないですからね(笑)。個人的には、「鋼鉄ジューグ」がちゃんとフルで入っていたので嬉しかったです…。ギターソロでは本家ディープパープルのあの名フレーズも出たし…。

前ページまでの続きっぽくなりますけれど、我々のステージでの衣装といえば、やはり主に演っているのがメタル系なので、基本的には80年代頃のトンガリ系の格好になります…。ただ私の場合、時々他のメンバーとは相反して1人だけ何故かお笑いに走ってしまうことがあります…。ちなみに最近やった中で一番ウケがよかったのは、「北の国から」の五郎さんの格好…。ドカジャンに長グツ…みたいな感じで（笑）。もちろんMCはあの口調です。OPのSEも私の出てくるところだけは「さだまさし」に変わります。

まあ、こういった部分なんかが結構楽しかったりするもので、コミケなどでコスプレにハマってる人たちの気持ちはよく分かりますよ……って、ちょ～っと方向性が違うかあ……。まあ、私の場合メタル系バリバリの格好の時は毎回かなり顔にペイントしますからねえ。でも、ステージの本番前にそういった格好や顔を作っていくことよって、だんだんとテンションも上がってくるし、自分自身をアジテーションできてしまえるところもありますから、やはり必要なものではないかと思えます…。何よりも本番スタートと同時にラストまで終始「アホ」になれますから…。

余談なんですけど…、毎回あれだけ素顔がわからないように顔を作っているにもかかわらず、たまに新潟市内のCDショップ等にいると見知らぬ女子高生から「この前見ましたー」とか「次もガンバってくださいーい」とか声をかけられたりするのはどうしてなんででしょうか…??? やっぱ正体バレバレなんででしょうか…。



…とうとう  
東城とエッチして  
しまった…  
正直言葉にできない  
ほど感動した…

おれはあんな  
おれはあんな  
おれはあんな  
おれはあんな



俺たちのことを  
周りのヤツらに  
悟られやしないか  
と思ったりもしたけど



どうやら  
そこんトコは  
とり越し苦労の  
ようだ…

…つたく  
もう…  
さつきはあ…

ただ…





あの日の帰りに  
わかれて以来  
もう何日も  
経つのに…

まだ1回も  
まともに東城と  
話をして  
ねえんだよなあ…

カチッ  
カチッ

たしかに  
部活での  
事務的な会話は  
あるんだけど…

やっぱり  
それだけで…

じゃ…  
それで  
決まりね…

なんとなく  
お互い  
気まずい  
ような感じで…

も…もしかして  
何げに  
避けられてる…？

ど  
ん

そんなことは  
ないとは思うけど  
早急に  
何とかしないと…

俺たちは  
このまま…ッ!!

ガラ  
ガラ  
ガラ

あ…東城

こっち見た…

よ…よし  
今だ…

ここは  
満面の  
笑顔で  
いっぱっ…

マ…  
マジで…

や…やってもうた  
なんちゅう顔  
してんだよ…俺…

ヤバイかも  
しんない…

おーい  
真中  
顔が変質者に  
なってるぞーっ

よーし  
おしまい

帰ろうぜーっ

ガラッ

オーイ  
小宮山あ放送部に  
音響の方ちゃんと  
話つけとけよ

わかってるって

東城先輩  
いっしょに  
帰りましょーっ

あ…  
あたしちよっと  
やり残したことが  
あるから…

さっき打合せた  
台本の直しの  
ところも今のうちに  
まとめておきたいし…

ごめんなさいね

ハイイ  
それじゃ  
お先に

あんまり  
無理しないで  
くださいよ

ハッ…

ありがと…

ぷい…

ぽす

あの日から  
部活以外では  
真中くんと話してない…

なんとなく  
気恥ずかしくて…



まともに目を  
合わせられない…

それに  
真中くんの  
素振りも  
なんとなく  
ぎこちないし…



はッ

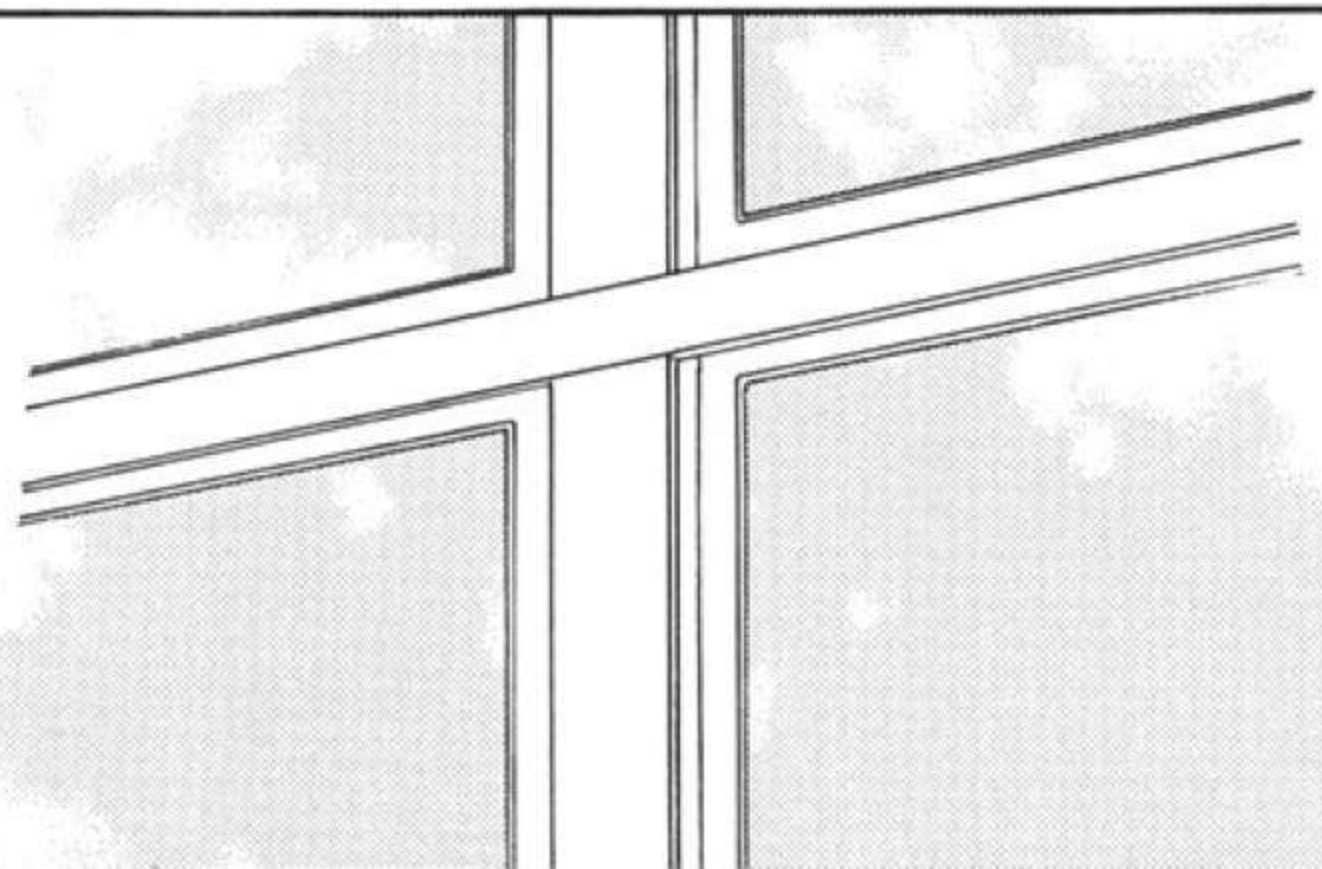
も…もしかして  
あの時のあたしって  
自分でも  
信じられないくらい  
乱れちゃったから…



はしたなくて  
すっごい  
エッチな子だって  
思われたのかなあ…

でも…あたし  
真中くんと  
初体験は  
絶対に後悔なんて  
してないもん…

とっても  
嬉しかったから…





ま...  
真中くん...

.....あ



ガッラッ

!



う...うん

.....



ま...

まだ残って  
たんだ...  
教室静か  
だったから...

パター



.....



あせ

...そう...  
あ...あたしも  
早く帰る準備  
しなくちゃ...

あせ

あせ



ああ...

ちよっと  
忘れ物...

ま...  
真中くんは  
...どうしたの...?

ガッ



…身体の調子とか何ともないか…?



あ…あのさ…  
………  
なんていうか…



東城ツ!!



う…



こういうことは男の俺がもっとしっかりして気にしてあげなくちゃいけないのに…



俺…男だから女の子のそういうトコ今イチよくわかんねえからさ…



ホント…  
鈍くて  
ダメだな  
俺って…



真中くん…  
あたしのこと  
気遣って…



そんな…  
あたしの方こそ  
真中くん  
呆れられたんじや  
ないかと  
思ってた…

え？



あ…

…



なんだかお互い  
変に意識  
しすぎちゃった  
みたいだね…

そうだな  
もっと  
気楽でいいの  
かもな…



真中くんが  
あたしのこと  
そう思って  
くれただけで  
すごく嬉しいよ…



東城のこと...

好きだからさ...



え？



でも俺さ...

ホントに大切にしたいと思ってるんだ...



真中くん...

.....



あたしも...

なにも  
むずかしく  
考えることなんて  
なかったのかも  
しれない...

大好き...

ぽんっ





心の中の  
いちばん深い  
ところで…

あたしが  
真中くんのことを  
思っていることは

嘘じゃないから…



ま…待って  
真中くん  
ここで…?

うん…

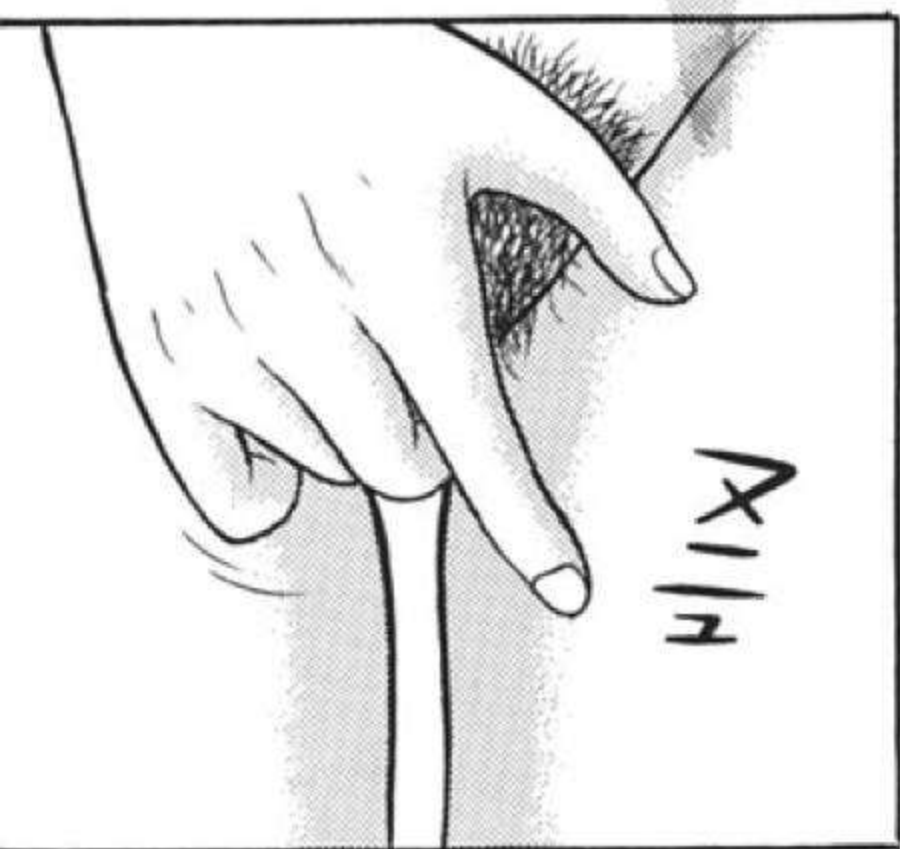
イヤ…?



ん…



んふ…ん







ホラ...こうして  
触っていると  
ヌルヌルが  
いっぱい  
出てくる...

んん...っ

ふう...んっ



あッ

ふちか

ああ...



あッ...  
ダメえ...

そんなに  
抜けちゃ...

にゅばあ...



あッ

ああんツ!!

ああんツ!!





ああッ!!







奥まで  
はいいい  
挿入って…

ズ  
ググ

ああ…

い…い  
いいのオ…

はあ  
はあ



はあ

はあ

ちゅ

ふちゅ



んん…

ちゅ

ちゅ

んん



…あたしも  
すごく…  
…あッ…

はあ

はあ

はっ

あ  
は

び  
あ  
や  
る

ぽちゅ

…いい  
…気持ち…  
いい…あッ…



…東城…  
お…俺…  
……もう…

あ…はあ…

はあ

で…射精そう…?  
射精そうなのね…

いいよ  
出して…ッ

あたしに  
射精して…ッ



あはッ…  
…ああッ

あ…ああッ

はあ

はあ

はあ

ブル

うあッ…あ

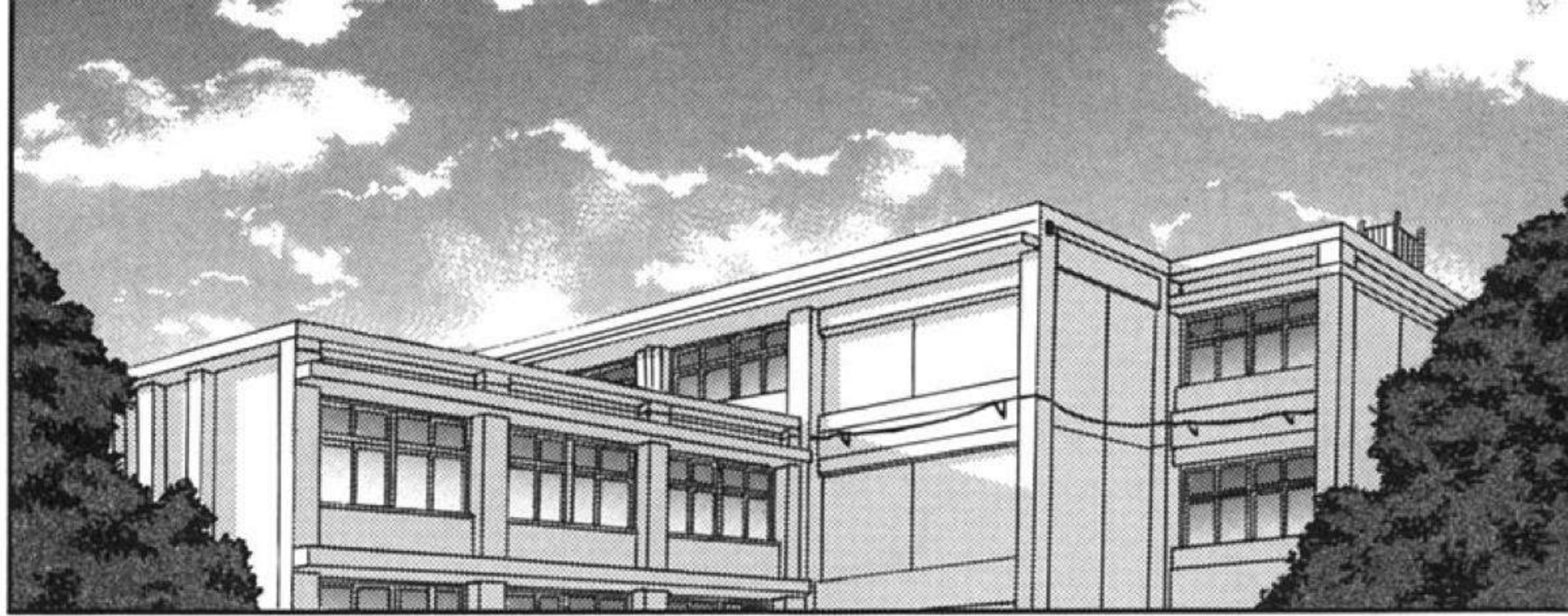
…東城…ッ

い…イクよ…

…イクッ…うッ…くッ!!







今回の話は、ご覧になっていただければお分りのように、前回のレヴォの時に作った本の続き的な話です…。ただ、それでいてもなるべく各々が単品としての独立した形で見れるようになっていると思いますので、今回初めてウチの本をご

覧になった方々にも、そんなに違和感なく見ていただけるのではないかと思います……。

ラヴラヴ度と甘酸っぱさは前回の1.5倍くらいになりますけれど♡♡♡。

でも、前の回と切り離しても大丈夫なように話を作っていったり、毎回普通にエッチにもっていきのって、ホントにムズかしいですからねエ……。この業界の本に見られるのは8～9割は〇〇〇物だし……。まあ逆に現状がそうだからこそ、やりがいもあるのでしょうし、それに何よりもこのネタは自分が描いていて楽しいですからね。



これまで「いちご100%」を見ていて気が付いたことがあるんですけど……。学園モノの漫画を見ていて必ずといっていい程見かける、文化祭やら修学旅行の行事はありましたが、もうひとつ(ふたつ?)のお約束事の運動会と夏場の水泳の授業のシーンというものがなかったような気が……。特に後者に関してはいろいろと話が膨らませそうな感じもしますけどね…。本編に水着姿はけっこう出てくるんだけどなあ……。

それと週間連載の方を見ていてと思いますが、季節感を出すのはいいと思うんですけど、そのためにあまりにもトントン拍子に時間が経過してしまっていて進み過ぎのような気もするのですが……。ぐ〜ん……。やっぱり、そういうのって編集サイドの要求なんですかねエ…。たしかに夏冬が逆転するのは考え方によってはちょっとマズイことなのかもしれないけど(私はそうは思いませんが…)、せっかくだいいキャラばかり出ているんだからもうちょっと遊ばせておいて、じっくり1つのテーマを引っばって欲しいな…と個人的には思います(さすがスラムダンクじゃないにしても)。

それと、もうひとつ私的には真中たちの映研が作った映画はどんな物だったのか…というのを見てみたかったです…。でも多分、週間連載の少年誌には、そういった部分の表現というのは必要とされないんでしょうね…。





最近印象に残った話といえば、やっぱり114話のさつきの話ですけれどもいつものエッチ路線がありつつも教会前での彼女の決意とセリフにはちょっとホロリとして泣きました…。この回はさつきのさっぱりとした性格のいい所が全部出ていて彼女のファンの方はまたホレ直したんじゃないかな…と思います。終わりの屋台のくだりの所は彼女らしいというかなんというか…(笑)。まあ、思いが叶わない…っていうのもちょっとせつないですけどね。でも、ああいったつらい決断をすることによって、彼女もまた一皮剥けて、ますますいい女になっていくんじゃないかなあなんて思います…。そういう観点からすると、特にこの頃って同年齢の女の子の方がいろんな意味で大人なのかなあ…なんて思ったりもしますけども……。とにかくこの話の演出はよかったデス…。

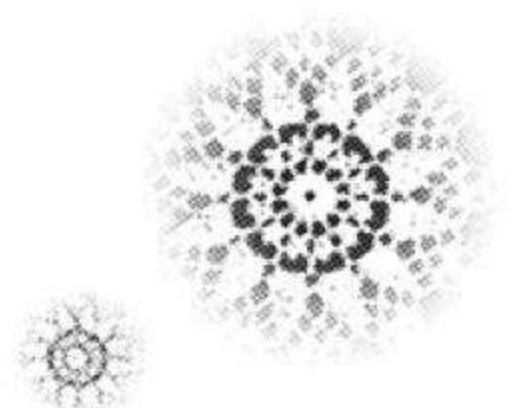
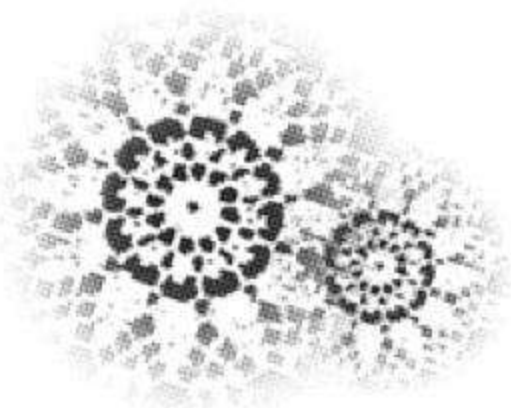
ぐ〜ん……でもしかし…  
…ということは今後はさつきのエッチなシーンは減ってしまうのかなあ…???  
…それもちょっとさみしい気が……。

前回の「1」の方でもそうだったのですが、原作の方ではどちらかというとキャラクターの感情表現の部分では真中淳平の1人妄想(暴走)的な感がありますが、私がこの種の話を作ると、どうしても女の子側の方も描いてしまう時があります。→…というか私の作風的にそうなってしまうんですけども、もちろんこの劇中にも出ていたように、私にだって女の子の感情のホントのところは分からないので、足りない頭を振り絞ってセリフまわしや、キャラの気持ちが見ている方々に伝わるように…と、考えてはいるんですけど…、やっぱりムズかしいです。



こずえちゃんの場合はいろいろと  
考え過ぎ(笑)妄想  
モード300%って所  
ですか…。

でも個人的には  
結構好き♡



さてさて、今回もそろそろ終わりにしたいと思いますけれども、それにしても今回はよく喋ったなあ…→喋りバカ。そういえば9月からのジャンプ・フェスタで「いちご100%」がアニメになるそうで…エラいこっちゃあ…と思いながらも、その頃はレヴォの準備で当然私は行けません……(泣)。ジャンプの公告にも出ていましたが、キャラクター・デザインがあのおパンツ・アニメの雄、山内則康氏ということなので、「これでもか!!」と言わんばかりのパンツのオンパレードを期待しております。まあ、会場に行けない私としては一刻も早く市場アイテムとして出てくれることを願うばかりです…。それにしても、最近なんで秋レヴォまでの期間ってこんなに短いんだああ…???

秋レヴォのことが出たので、ここでいつも通りの次回予告などをかましてみたいと思いますが…(これを割てる時点で、まだ書ききけてないけど……)、次回のレヴォは前から話しておりますように、西野さんちのつかさちゃん本を作りたいと思っております…。ただ、いかんせん期間が短すぎるのでハッキリとしたことは分かりません…。前に作ったさつきの話が1本そのまま残っているので、そちらを優先させるかも知れませんが今の時点では未定です…。でも「いちご～」本を持ってくるのは間違いのないと思います。それと、できれば久しぶりに何か企画物をやりたいデスねエ。(マジで「くじ引き」行っとくかあ…?)まあ、すぐにできるかはこれも不明ですが、できるだけ近いうちにまた変なことをやらかすと思っておりますので、その時はまた現場でいっしょに笑ってやってください。

…ということで、まだまだ話したいことはたくさんありますが、今回はこの辺で失礼したいと思います。

また次回の本でお会いしましょう…。

2004年 葉月

夜魔咲 翔



発行日 2004年 8月14日(初版)  
発行者 夜魔咲 翔  
発行 D'ERLANGER  
連絡先 956-0805  
新潟県新津市中野3丁目  
3-11-2  
山崎 方  
『D'ERLANGER』

\* 上記住所で通販等の受付処理は  
行なっておりませんのでご了承承  
ください。

無断転載厳禁 (ネット上含)



ANOTHER STORY  
OF  
ICHIGO 100%

# ICHIGO <sup>パーセント</sup> 100%

2 PASS EACH OTHER,  
AND...

DIRECTED BY  
**D'ERLANGER**

SHOW YAMAZAKI  
SOLO WORKS 

WARNING!

No One Under Eighteen